【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公開番号】特開2006-95707(P2006-95707A)
【公開日】平成18年4月13日(2006.4.13)
【年通号数】公開・登録公報2006-015
【出願番号】特願2004-281153(P2004-281153)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｎ　1/14　(2006.01)
Ｇ０３Ｆ　7/00　(2006.01)
Ｇ０３Ｆ　7/11　(2006.01)
Ｇ０３Ｆ　7/16　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｎ　1/14
Ｇ０３Ｆ　7/00　５０３
Ｇ０３Ｆ　7/11　５０３
Ｇ０３Ｆ　7/16

【手続補正書】
【提出日】平成19年3月27日(2007.3.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
基材上に親水性層及び印刷機上現像可能な感熱画像形成層をこの順に有する平版印刷版材料の製造方法であって、該親水性層は、粒子径１μｍ～１５μｍの粒子を含有し、連続搬送される帯状基材上に親水性層用塗布液を塗布し、乾燥して設層された層であり、該塗布の方法が非接触塗布方法であり、かつ連続搬送される帯状基材の表面と塗布された親水性層用塗布液表面との相対速度が０～０．５ｍ／秒であることを特徴とする平版印刷版材料の製造方法。
【請求項２】
前記粒子径１μｍ～１５μｍの粒子が、新モース硬度６以上であり、前記親水性層用塗布液が前記粒子径１μｍ～１５μｍの粒子を１質量％以上含むことを特徴とする請求項１に記載の平版印刷版材料の製造方法。
【請求項３】
請求項１又は２に記載の製造方法によって製造されたことを特徴とする平版印刷版材料。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】平版印刷版材料の製造方法、及び平版印刷版材料
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更

【補正の内容】
【００１１】
（請求項２）
前記粒子径１μｍ～１５μｍの粒子が、新モース硬度６以上であり、前記親水性層用塗布液が前記粒子径１μｍ～１５μｍの粒子を１質量％以上含むことを特徴とする請求項１に記載の平版印刷版材料の製造方法。
（請求項３）
請求項１又は２に記載の製造方法によって製造されたことを特徴とする平版印刷版材料。